

# Racing Topics

## ★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

### ●F.ヴェロン騎手がJRA初勝利をあげる

1月16日(土)の1回中京1日・第3レースではアムユアドリームが1着となり、同馬に騎乗したファブリス・ヴェロン騎手(フランス)は、JRA初勝利(9戦目)をあげました

### ●グロリアスノアの競走馬登録抹消

2010年東京中日スポーツ杯武蔵野S(GⅢ)などの勝ち馬グロリアスノア(牡10歳/美浦・小西一男厩舎)は、1月14日(木)付で競走馬登録を抹消されました。JRA通算成績14戦5勝・海外1戦0勝・地方1戦0勝で、今後は種牡馬となる予定ですが、繋養先は未定です。

### ●佐々木竹見CにJRAから2騎手が参加

1月26日(火)、川崎競馬場でおこなわれる「第14回佐々木竹見Cジョッキーズグランプリ」に、JRAからは戸崎圭太騎手(美浦・田島俊明厩舎)とミルコ・デムーロ騎手(栗東・フリー)が出場することとなりました。このレースは中央・地方のリーディングジョッキーが腕を競うもので、JRAからは関東・関西それぞれの前年度勝利回数(中央・地方・海外のレースの合計勝利数)上位の騎手が招待されます。

### ●2015年度ロンジンワールドベストレースホースランキング発表

国際ハンデキャッパー会議において決定した「2015年度ロンジンワールドベストレースホースランキング」がIFHA(国際競馬統括機関連盟)から発表され(単位はポンド/115ポンド以上の304頭が掲載)、米三冠馬アメリカンファラオ(134)がワールドチャンピオンに輝きました。日本調教馬は香港Cを勝ったエイシンヒカリの第8位タイ(123)を筆頭に、モーリス、ラプリーデー、ドゥラメンテの第27位タイ(121)、ゴールドシップの第42位タイ(120)など計43頭が掲載。これは2012年度の35頭を上回る過去最高頭数で、国別でもアメリカ(63頭)、イギリス(52頭)に次いで初めて世界第3位となりました。またJRAハンデキャッパーとNARレーティング担当者の協議により決定した「2015年度JPNサラブレッドランキング」も発表され(単位はポンド)、各部門の首位は、2歳ガリオンディーズ(116)で、牝馬ではメジャーエンブレム(111)、3歳・芝がドゥラメンテ(121)で、牝馬ではミッキークイーンとレッツゴードンキ(112)、4歳以上・芝がエイシンヒカリ(123)で、牝馬ではショウナンパンドラ(116)、3歳・ダートがノンコノユメ(114)で、牝馬ではホワイトフーガ(108)、4歳以上・ダートがコパノリッキー(117)で、牝馬ではサンピスタ(113)となっています。

## ★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

### ●全日本新人王争覇戦(高知)は浦和の見越彬央騎手が優勝

1月20日に高知で2レースのポイント制で争われた全日本新人王争覇戦は、4、1着という成績で同ポイントながら、第2戦の着順上位の者を優先する規定により、浦和の見越彬央騎手が優勝。義英真騎手(栗東)は3、8着で第6位、鯨島克駿騎手(栗東)は6着、競走除外で10名中第9位でした。

### ●ニューイヤーズC(浦和)はモリデンルンバ【各地の主要3歳重賞】

ニューイヤーズC(1月7日、浦和、1600<sup>円</sup>)は、中国から追いつけた3番人気の北海道から船橋への移籍馬モリデンルンバ(牡、父マーベラスサンデー)がゴール寸前で差し切り勝ち。逃げた1番人気のアンサンブルライフは4着に終わっています。

### ●川崎記念(川崎)でサウンドトゥルーとホッコータルマエが再戦

川崎記念(Jpn I、1月27日、川崎、2100<sup>円</sup>)は、東京大賞典を制して進境著しいサウンドトゥルーと、このレース3連覇を狙うホッコータルマエの一騎打ちの様相で、カゼノコ、アムールプリエ、マイネルバイクがそれに次ぐ存在となり、地方馬ではグルームアイランド(金沢)に注目です。他にJRAからはダート未経験のパッションダンスが出走の予定です。

## ★海外競馬ニュース 文・石川ワタル★

### ●2015年エクリプス賞発表～米年度代表馬はアメリカンファラオ

アメリカの第45回エクリプス賞授賞式は1月16日夜、フロリダのガルフストリーム競馬場で行われ、アメリカンファラオ(牡3歳=年齢は昨年、父パイオニアオブザナイル)が昨年の年度代表馬に選出されました。米三冠にブリーダーズC・クラシックなど年間8戦7勝(うちG1・6勝)で取得賞金828万8800<sup>ドル</sup>(約9億9500万円)は年間レコード。261票の満票での受賞は2003年に現行の選出方法となって初めて。3歳牡部門でも初の満票。通算11戦9勝(G1・8勝)で今年から種牡馬入りします。2歳牡はブリーダーズC・ジュヴェナイルなど5戦5勝(G1・3勝)のナイクイスト(父アングルモー)、同牝はブリーダーズC・ジュヴェナイルフィリーズなど4戦4勝(G1・3勝)のソングバード(父メダーリアドーロ)。3歳牝はサンタアニタ・オークス(G1)など6戦4勝のステラーウインド(父カーリン)。古馬牡はホイットニーSなどG1・2勝のオナーコード(4歳、父エービーインディ)、同牝はパシフィッククラシックSなどG1・3勝のビホルダー(5歳、父ヘニーヒューズ)。